



しょうがっこうていがくねん《1・2年生》のみなさんへ

なつ休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2018年版]

	しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう		しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう
えほん	<p>「わたしのそばできいていて」</p>  <p>リサ・パップ 作 菊田 まりこ 訳 WAVE出版</p>	<p>マディは字をよむことがあまりじょうずではありません。がっこうのじゅぎょうで、こえを出して本をよむときも、つかえてしまってクラスメートにわらわれてしまいます。そんなとき、図書館で出あった1匹の犬が、マディのまいにちをかえてくれました。</p>	としょ	<p>「へっちゃんらトーマス」</p>  <p>パット・ハッチンス 文・絵 小宮 由 訳 大日本図書</p>	<p>字がよめないトーマスはつぎからつぎにもんだいをおこしますが、なにがおきても「かんけいないね。」とまったくへっちゃんらでも、ある日とうとう大じこをおこしてしまい、はんせいしたトーマスですが…。</p>
えほん	<p>「いえができるまで」</p>  <p>砺波 周平 取材・構成・写真 ひさかたチャイルド</p>	<p>いえをつくるためには、たくさんの人たちがいろいろなしごとをしています。だいくさん、さかんやさん、たたみやさん、サツシやさん、だれがどのようなしごとをして、いえをかんせいさせているのかな？ はたらく人へのかんしゃが生まれるえほんです。</p>	としょ	<p>「きらきらシャワー」</p>  <p>西村 友里 作 岡田 千晶 絵 PHP研究所</p>	<p>広矢(ひろや)は、プールのはげしいシャワーがこわくて、月よう日のプールのことをかんがえると、気がおもくなってしまいます。「あのつめたいシャワーのカーテンにとじこめられたらどうしよう」と思うと、いきがくるしくなって一歩もうごけなくなってしまうのです。</p>
えほん	<p>「そらいろ男爵」</p>  <p>だんしゃく ジル・ボム 文 ティエリー・デデュ 絵 中島 さおり 訳 主婦の友社</p>	<p>トリがとぶ青い空と、どくしょが大すきなそらいろ男爵は、あるときせんそうのためひこうきにのることになりました。せんそうをおわらせるため、男爵がバクダンのかわりに、ひこうきからなげおとしたものとは…。</p>	としょ	<p>「ぼく、ちきゅうかんさつたい」</p>  <p>松本 聰美 作 ひがし ちから 絵 出版ワークス</p>	<p>「ちきゅうかんさつたい」のたいいんいちごうのトモヤは、たいちょうであるおじいちゃんにはっけんしたことを、いつもほうこくしています。まわりのものをよくかんさつしたら、あたらしいことが、いっぱい見つかりました。「早く、たいちょうにほうこくしなきゃ」!</p>
えほん	<p>「しげちゃん」</p>  <p>室井 滋 作 長谷川 義史 絵 金の星社</p>	<p>しげるは、じぶんの名まえが大っきらい。まるで男の子みたいの名まえで、しよつちゅういやな目にあったり、ケラケラわらわれたりしてしまうからです。もっと女の子らしく、かわいい名まえにかえてほしくて、お母さんにたのんでみたのですが…。</p>	としょ	<p>「ハリーとうたうおとなりさん」</p>  <p>ジーン・ジョン ぶん マーガレット・ブロイ ぶん グレアム えやく 小宮 由 やく 大日本図書</p>	<p>ハリーのいえのおとなりさんは、いつも大きく高いこえでうたをうたっているの、うるさくてしかたがありません。ハリーはいろいろなことをためして、なんとかやめさせようと思しますが…。</p>
えほん	<p>「うそみーるめがね」</p>  <p>いわむら かずお 文・絵 復刊ドットコム</p>	<p>メガネをかけたさとちゃんは、メガネやをしているネコのごーぐると出あいました。さとちゃんの手づくりメガネと、ごーぐるのふしぎなメガネをいちどにかけてみると、「どんなうそもみぬけるうそみーるめがね」になったのです！</p>	としょ	<p>「あひるの手紙」</p>  <p>てがみ 朽木 祥 作 ささめや ゆき 絵 佼成出版社</p>	<p>ある日、1年生のクラスに「あひる」とだけかかれたふしぎな手紙がとどきました。手紙を出した人は、どうやら、ひらがなをおぼえたばかりのようでしたが…。ある小学校へじっさいにとどいた手紙をきっかけに、つくられたおはなしです。</p>